

保健師職能委員会たより

今年、新年早々心が痛む出来事が続きました。特に、令和6年能登半島地震では、多くの方が被災し、今なお厳しい避難生活を余儀なくされています。こうした中、栃木県からも保健師チームが被災地に派遣され、金沢市内の避難所で活動しています。今回のニュースレターでは、保健師チーム派遣に関する情報をお届けいたします。

今後も、様々な情報を産業や医療、行政など多様な分野で活動する皆様と共有する機会を設けて参りたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

(保健師職能委員長 金子 敬子)

令和6年能登半島地震 保健師災害派遣

栃木県保健師チーム19班派遣 (1月8日～3月31日1.5次避難所)

厚生労働省からの派遣要請を受け、栃木県内の保健師が協力し、金沢市内に設置された1.5次避難所の立ち上げから支援しています。保健師2名とロジスティクス（業務調整員）1名の3名をチームとして、1月8日からは1チーム、1月18日からは2チーム同時派遣、2月29日から3月31日は保健師3名とロジスティクス1名の4名で1チームとなるなど、タイトなスケジュールでの派遣調整となりましたが、20市町から派遣可能との回答をいただきました。宇都宮市以外の市町と県の合同派遣は初めてでしたが、15市町21名の市町保健師の皆様にご協力いただきました。



現地活動は、石川県設置の1.5次避難所での避難者の健康管理が主業務でした。

1.5次避難所は、速やかに1次避難所や在宅から避難者を受入れ、2次避難所への移動をサポートする場所ですが、開所から数日で速やかに2次避難所に移動できない高齢者や障害者への対応の困難さが浮き彫りになりました。また、集団生活の中での感染対策も大きな課題となり、各支援チームと連携した体制を構築するとともに、感染対策の徹底について共有し対応してきました。

本県が被災県となった場合においても、同様の課題が発生する可能性は高いと推察されますので、派遣での学びを皆様と共有しながら、今後の災害時の対応や受援体制の整備に役立てていきたいと考えています。

(栃木県保健福祉課 半田富美子)

【研修報告】

効果的な保健指導を行うための保健指導ミーティング (実践力Up事例検討会)



開催日時 令和5(2023)年12月16日(土)
13:00~16:00

【事例検討】

目的：事例検討の有効性に気づくこと、事例検討の実施方法や留意点を理解し、職場で活用ができることなど

方法：参加者が実際に支援している事例をベースに事例検討を実施

【講義】

テーマ：メンタルヘルス上の課題を有する事例への支援について～保健指導のスキルをあげるために～

講師：自治医科大学看護学部精神看護学
永井優子教授

当日は行政や医療機関、地域包括支援センターなど様々な職域からの参加があり、多様な視点で領域別に事例検討を行い、今後の支援につながるような提案がありました。

永井先生からは、「これから先、精神に課題がある方が地域で生活することがあたり前になる。支援対象者を疾病性、事例性のバランスを考え理解し、支援していくことが必要。対象者の強みに着目し、その人らしくいきいき生活していくパーソナルリカバリーが支援の中核となる。」等今後のどのような事例への支援にも活用できるようなご講演をいただきました。

【研修予定】

保健師職能集会・研修会

保健師が行う業務はおよそ3年にわたる新型コロナウイルス感染症への対応を経て、現在は概ね通常業務に戻ってきています。しかし、日々の業務や対応するケースは複雑化・多様化してきています。また、保健師は、対人援助を行う中で対象の様々な感情に向き合うことにより、精神的な負担を抱え、疲弊し

日々を元気に 前向きに



ていることもあります。

こうしたことから、令和6年度の保健師職能集会・研修会では、保健師自身がこころの状態を健全に保ち、モチベーションを維持して職務を継続できるよう、対処方法等について学ぶ研修を企画しています。

ぜひ、皆様ご参加ください。

日時：令和6(2024)年6月22日(土) 10:00~11:30

テーマ：保健師のグッドメンタル(仮)

講師：とちぎグッドメンタル&キャリア代表 坂寄 和弘氏
(臨床心理士、公認心理士、産業カウンセラー)



看護協会への入会をお待ちしています

看護協会では、「保健師の人材育成」や「保健師のキャリア形成支援」など保健師が専門職として力を発揮できる事業を展開しています。

また、国への要望や政策活動などを行い「あなたの現場の困った」を解決につなげます。

栃木県看護協会会員数 12,405名
(うち保健師会員数 490名)

2024年1月末

参加者の声

看護協会主催の研修に参加させていただきました。保健師としてのスキルアップはもちろんですが、同じ新任保健師と交流が持てたことでよい刺激となり、日々の業務のモチベーション向上にも繋がりました。

入会に関するお問い合わせ

栃木県看護協会

TEL: 028-625-8988

(月~金9:00~17:00)

mail: info@t-kango.or.jp

